

能な林業経営のシステムを確立しながらやりたい」と意欲を話しました。

会場には正仲さんも同席し、半生を注いできた林業経営の後を継ぐことになった孫の晴れ姿に目を細めました。

同制度は5年前に誕生、上川管内では東川町森林組合の齊藤仁泰に次いで2人目。

塚田さん、青年海外協力隊赴任のブータンから帰国



青年海外協力隊員としてブータン王国に行っていた上岐登牛、塚田芽生(めお)さん(26)が2年間の赴任期間を終えてこのほど帰国し、3月3日来庁して松岡市町長に帰国報告しました。

(独)国際協力機構(JICA)

の青年海外協力隊員として、2013(平成25)年1月から2年間、ブータン王国に小中学校教員として赴任。首都ティンプーから北方約40分の近郊、カデサ村にある児童、生徒約400人のクズチェン・ミドルセカンダリースクールで小学4年から6年生に算数を教えていました。

民族衣装のキラを着こなし、すっかりブータンの文化になじんだ様子。「仕事をしている時には毎日着ていました。だんだん楽しくなってきたので、毎日違う衣装で通うようになりました」と十数着もの衣装持ちに。

「先生はこわい存在なので自分の意見を言わない子が多い。私は算数を好きになってもらいたかったので、ゲームを使って楽しく教えました。それでみんな算数を好きになってくれた。私が教室に行くとき「きょうはミス・メオが来てくれた」と言っていたけれど、何らかの形でブータンと関わってきたい」と話しています。

「うれしいことは、帰国してから毎日のようにブータンから『元気?』と連絡が来ること」「これからフェアトレードのように、何らかの形でブータンと関わってきたい」と話しています。

タイ留学生がバーサー大会出場

3年後、韓国ビョンチャン(平昌)冬季オリンピックでノルディック・クロスカントリースキー種目のタイ王国代表選手として出場するため今季から東川でスキー練習を始めたチェレ・アリアマンさん(24)とニックネーム・マツトさん(23)、ジャバギア・ニアマートさん(23)と同トトさん(19)、ベッシーシャイ・パタラさん(19)と同ナットさん(19)の3人が、クロスカントリースキーの旭川バーサー大会(3月15日、旭川富沢コース)で5キロメートル種目に出場し、同日16日、松岡市町長にスキー大会初出場の報告に訪れました。

「たくさんの人に応援に来てもらってうれしかった。携帯で写真



バーサー大会出場を終えて松岡町長に報告に訪れたマツトさん、ナットさん、トトさん(左から)

をいっっぱい撮って母に送りました」(トトさん)、「初めてで緊張したけれど大丈夫でした」(マツトさん)、「難しかったけれど、とても楽しかった。今まで東川に来てからのことをお母さんに伝えていなかったけれど、初めて成果を伝えました」(ナットさん)と興奮気味。今年は夏のマラソン大会などにも出場して鍛え、来シーズンはさらに大きな大会に出場して実戦経験を磨く計画です。

本物の手術道具を使ったよー児童が医者の仕事学ぶ



2月28日、地域交流センターで「心臓外科医のシゴト」というテーマで、SMIセイアファタースクールプロジェクト「いのち」の課外授業が行われました。

京、平岩国泰代表理事)が主催しました。横浜市内の菊名記念病院から尾頭厚心臓血管外科部長ら3人の心臓血管外科医が来町しました。手術着に着替え、拡大スコップを使って、蜘蛛の糸ほど細く、肉眼でさえ見えにくい手術用糸で縫合の様子を披露。心臓外科医の仕事の子供たちに見せてくれました。

山口さんが大型の飾り羽子板を寄贈



今春、町内から3人が高校を卒業後、陸上自衛隊に入隊することになり、3月18日、役場で自衛隊入隊者激励会を行いました。



自衛隊新入隊者激励会

(長さ約80センチ)と町の株主に1と多額の寄付をいただきました。町外転出に伴って「永年お世話になりました」と申し出がありました。羽子板は、海外からの語学留学生が寄宿している国際交流会館に展示します。

ける予定です。

中国のお正月に欠かせない餃子のパーティー料理教室



3月7日、保健福祉センターで中国餃子のパーティー料理教室を開きました。

中国の旧正月行事の紹介と正月などおめでたい席に定番の本場・中国餃子の作り方を披露しました。講師は町国際交流員の口・タシ(魯丹)さん。1年3カ月間の長期日本語留学で1月から来町しているサイ・エイ(崔莹)さん(20)がお手伝いに加わり、本場の味付けを指南しました。

餃子のメニューは水餃子と焼き餃子で「ピーマン豚肉餃子」「ニラ、えび、豚肉餃子」「ニラ、えび、玉子餃子」の3種。併せて手羽先鶏肉のコラーダも添え、出来上がった料理を囲んで豪華な餃子パーティーを楽しみました。

た。

消火薬剤詰め替え補助を始めます

大雪消防組合東消防署(一社)北海道消防設備協会旭川支部(遠藤治光支部長)では、4月から使用済み消火器の消火薬剤を無償詰め替え補助のサービスを始めました。

対象となる要件は①消火協力者が自らの消火器で初期消火する②消防隊が事実を覚知し、消火協力者へ補助事業の情報を提供する③申請を希望する消火協力者が申請書を作成し、使用済みの消火器とともに消防署へ提出する④北海道消防設備協会が申請内容を確認し、消火薬剤を詰め替える(消火器が古い場合は同等の消火器を提供する)に該当する場合です。

お問い合わせは大雪消防組合東消防署 ☎83-0119

東川町防犯協会収支決算書

東川町防犯協会(川上隆司会長)はこのほど、25年度収支決算をまとめました。総収入額は24万8千948円(昨年当初予算比9千552円減)、総支出額は21万4千351円(同4万4千149円減)となりました。3月10日、同協会の総会で承認されました。町民一世帯当たり100円の負担で活動を行っています。

収入合計 248,948 支出合計 214,351 次年度繰り越し(円) 34,597

【収入の部】		(円、△は前年度当初比減)		
科 目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備 考
繰越金	34,224	34,224	0	前年度会計繰越金
会費	214,000	204,700	△9,300	一戸100円×2,047戸
雑入	10,276	10,024	△252	東川神社祭典防犯パトロールお礼など
合計	258,500	248,948	△9,552	
【支出の部】		(円、△は前年度当初比減)		
科 目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備 考
会議費	10,000	9,400	△600	旭川東地区防犯協会総会出席役員会、総会お茶など
事業費	238,500	194,321	△44,179	防犯ブザー(新1年生)66,150円 防犯旗68,250円 防犯パトロール懐中電灯、電池16,580円 チラシ用紙9,450円 など
事務費	10,000	10,630	630	通信事務費など
合計	258,500	214,351	△44,149	